

「両立支援～病気の療養と復職・復学を支援する～」研修会 研修要領

1 目的

令和2年度診療報酬改定により療養・両立支援指導料の対象者が拡充しており、今後支援ニーズが高まることが予想される。ソーシャルワーカーは病気の療養、復職・復学に関する知見を深め、両立支援を展開していく力量を身につけることを目的とする。

2 実施主体

北海道医療ソーシャルワーカー協会

共催：北海道がん診療連携協議会相談・情報部会

3 実施日時

令和4年（2022年）11月10日（木）14：00～16：00

オンライン開催（Zoom）のためインターネット利用環境が必要です。

※上記日程で視聴が困難な場合は、下記の配信日に視聴可能です。

令和4年（2022年）11月21日（月）～12月20日（火）

4 内容

時 間	内 容
14:00～14:05 〔5分〕	・開会 ・主催者挨拶
14:05～14:35 〔30分〕	・講義1 療養・両立支援指導料「MSWとして実践すべき課題」 講師：北海道がんセンター 患者総合支援センター副センター長 木川 幸一 氏（医療ソーシャルワーカー）
14:35～15:05 〔30分〕	・講義2 両立支援～がん経験者が医療機関に期待したいこと ーがん治療、患者サロン、アピアランスケア支援を通じて 講師：北海道がん総合患者支援センター（北海道地域統括相談支援センター） 松本 洋子 氏（ピアサポーター）
15:05～15:35 〔30分〕	・講義3 医療機関の立場からの両立支援の取組について 講師：飯塚病院 地域連携センター副センター長 浦川 雅広 氏（医療ソーシャルワーカー）
15:35～16:05 〔30分〕	・パネルディスカッション パネリスト 北海道がん総合患者支援センター ピアサポーター 松本 洋子 氏 飯塚病院 地域連携センター副センター長 浦川 雅広 氏 コーディネーター 北海道がんセンター 患者総合支援センター副センター長 木川 幸一 氏

5 参加対象

北海道医療ソーシャルワーカー協会会員、医療機関等で患者・家族の相談支援に従事する者

6 参加申込み及び参加費

・チラシに掲載している申込アドレスにアクセスし、必要事項を入力の上、申込みをお願いします。

【申込締切：令和4年11月4日（金）】

・参加費：正会員 1,000 円、賛助会員 2,000 円、非会員 3,000 円

【留意事項】

※録画配信を視聴される場合も申込が必要です。

※申込みをいただいたのち、研修当日（11月10日）に参加される方には、開催日までに Zoom の ID とパスワードを別途メールでお知らせします。また、録画配信を視聴される場合は、11月16日以降に視聴 URL を送付いたしますので、配信期間内（11月21日～12月20日）にご視聴ください。

7 申請ポイント（予定）

日本医療ソーシャルワーカー協会「認定医療ソーシャルワーカー」履修4ポイント

国立がん研究センター「認定がん専門相談員」Ⅲ群該当研修1単位

8 問合せ先

北海道医療ソーシャルワーカー協会 研修部 松原

Mail : matsubashunsuke@gmail.com

TEL : 011-571-7151